図書館

大学図書館は、学術情報を収集し、整理・蓄積して利用を促し、学習活動を支援するための設備があり、スタッフがいます。課題に取り組む中で出てきた疑問点、資料がうまく見つからないときなど、いつでも気軽に相談できます。
資料・設備・人的サポートを利用して、情報収集力と活用力を身につけてください。
利用については『図書館ハンドブック』、『Library Guidebook Yokohama』、図書館Webサイトもご覧ください。

■クイックインフォメーション

○入館時・退館時

入退館ゲートで学生証をかざすとゲートが開きます。

○貸　出

白金・横浜どちらでも借りられます。貸出には学生証が必要です。
返却期限の延長は 2 回までです（予約が入っていない場合）。
延滞中は新たな貸出はできません。返却日の翌日から貸出再開となります。
学部生のみ、休暇期間に長期貸出を行っています。

	貸出冊数	貸出期間	更新
学部学生	20冊	2 週間	2 回
大学院生	60冊	8 週間	2 回

○返　却

白金・横浜どちらにも返却できます。
カウンターまたは返却用ブックポストへ返却してください。ブックポストの場合、返却日は翌開館日の日付となります。
館内で利用した資料（未貸出資料）は、館内の「返本台」に戻してください。

○予　約

借りたい本が“貸出中”のとき、予約することができます。

○取寄せ

白金／横浜の資料を、週 3 回（月・水・金）相互に取寄せて利用できます。

○利用できる資料

資料種類		貸出	並び順	説　明
図書	授業関連図書	△	教員氏名	教員からの指定による専用コーナー（貸出不可） ＊専用コーナー以外の本は貸出可
	一般図書	○	ジャンル別	和書・洋書
	参考図書	×	ジャンル別	辞書・事典・統計など、調べるための図書
AV資料	CD・DVD・ビデオ	×	ジャンル別	映画やドキュメンタリー、音楽などを館内の機器で視聴可
雑 誌		×	雑誌名 ABC順	国内・外国の学術雑誌、一般雑誌 ＊電子ジャーナルはOPACからアクセスできます
新 聞		×	新聞紙名 ABC順	国内新聞・外国新聞 ＊最近のものだけでなくバックナンバーもあり
学術情報データベース		—		百科事典、新聞、雑誌論文などの目的別データベースを提供 SSL-VPN利用申請により学外からアクセス可
マイクロ資料		×		マイクロリーダーで閲覧可　＊利用申込はカウンターへ
国立国会図書館デジタル化資料送信サービス		—		国立国会図書館がデジタル化した絶版などで入手困難な資料を館内専用パソコンより閲覧可。＊利用申込はカウンターへ

■借りたい資料がなかったら

以下のようなさまざまな手段があります。ご相談ください。
購入希望申込・コンソーシアムなど協定校連携*・他機関の資料を利用（紹介状による訪問利用・文献複写・現物貸借）
＊山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム・横浜市内大学図書館コンソーシアム

■MyLibrary（マイライブラリー）

MyLibraryとは、明治学院大学図書館が提供する図書館サービスポータルサイトです。
図書の予約、他キャンパスからの取り寄せ、返却期限の延長、購入希望や文献複写／貸借の申込みがオンラインでできるほか、新着情報を入手したり、気になった本にブックマークを付けることもできます。
MyLibraryの中にあるサブジェクトゲートウェイは、各種データベース（以下DB）への入口です。目的別・分野別・タイトルからDBを選択し利用できます。情報センターへSSL-VPN申請をすれば、自宅からDBを利用できます。
MyLibraryへは、Port Hepburn、図書館Webサイト、図書館OPAC（蔵書検索）からアクセスできます。

■レファレンスサービス

白金：5 階レファレンスカウンター　横浜：1 階レファレンスカウンター
カウンターにいるスタッフは、みなさんが学習していく上で分からないことがあったり困った時に支援するアドバイザーです。ミニレクチャーやデータベース講習会も開催しています。
たとえば、以下のようなお悩みがある方、ぜひスタッフにご相談ください。

- 本や雑誌が見つからない・探し方がわからない
- 見たい資料が図書館になかったが、どうすればいいのかわからない
- レポート課題が出たが、GoogleやYahoo!で調べてはいけないと言われた
- 卒業論文や就職活動での情報収集の仕方を知りたい

■アクティブラーニングエリア

白金：2 階　横浜：1 階アクティブコモンズ、りぶら、2 階アクティブラボ
図書館では静かに学習できるエリアに加えて、図書・資料、ホワイトボードやモニタを使いながら、グループでディスカッションや発表の準備などができる、アクティブラーニングエリアを用意しています。

■その他のサービス

○パソコン
図書館に配置されているパソコンと、貸出用ノートパソコン(学生証必要)があります。白金は 2 階カウンターにて、横浜は 1 階りぶらのPCセルフ貸出機にて貸し出しています。図書館内では無線LANによるインターネット接続ができます。
キャンパス内で当日中のご利用となります。必ず閉館30分前までに返却してください。
○オンデマンドプリンタ
パソコンやタブレットなどから印刷指示した資料を、Port HepburnのIDで呼び出して印刷できます。
○コピー機
図書館資料をコピーするためのものです。著作権の範囲内で利用してください。
○大型タッチディスプレイ（BIG PAD）
大画面モニタ、電子黒板などに利用できます。ディスカッションやプレゼンテーションの練習にご活用ください。

※卒業後も図書館を利用できます。詳しくは図書館Web
サイトをご覧ください。

図書館
白金　TEL 03-5421-5177
横浜　TEL 045-863-2037
URL　https://www.meijigakuin.ac.jp/library/
Facebook　https://www.facebook.com/mgulibrary

コンピュータの利用

学生向けに、「自由利用コンピュータ実習室」を開室しています。場所と利用時間は下の表を参照してください。コンピュータ実習室のサポートは、情報センターが行っています。

■自由利用コンピュータ実習室でできること

レポート作成、e-ラーニング、インターネット検索、メールの送受信などで利用できます。各室に両面印刷ができるプリンタが設置されています。スキャナとカラープリンタが、白金本館B1F、S' ins（サインズ 2 号館 1 F）、および横浜Y' ins（ワインズ 4 号館 1 F）にあります。

※利用には、入学時に配布した「MAIN利用許可証」に書かれている各自のユーザ名とパスワードが必要です。

■講習会の開催

授業のサポートを目的に、Microsoft OfficeのうちWord、Excel、PowerPointの無料講習会を開催しています。講習の内容は情報センターのWebサイトや掲示板に掲載しています。申込は、Port Hepburnの「エントリ」から行えます。
また、Word、Excel、PowerPointのテキストを貸し出しています。

■ノートパソコンの貸し出し

○学内利用

1 回 6 時間を限度に、ノートパソコン（Windows、Mac）を貸し出しています。学内ネットワーク（有線・無線）に接続できるエリアは情報センターのWebサイトで確認できます。図書館でもノートパソコンを貸し出しています。
個人のノートパソコンを学内ネットワークに接続するには、各自で設定が必要です。設定に必要なマニュアルは
Port Hepburnの「学生生活」→「PCとNETWORK」→「各種マニュアル」→「モバイル利用案内」からダウンロードできます。

○学外利用

卒業論文作成時期に合わせ、卒業論文執筆者に対して期間限定（年末）でノートパソコンを貸し出しています。台数に限りがあり、抽選を行います。エントリー方法・受付期間・貸し出し期間については、別途Port Hepburnや掲示等でお知らせします。

■視聴覚機器の利用

課外活動などでビデオプロジェクタ（パソコンを投影する）などを使いたい場合には、学生課に相談してください。

■施設利用時間

自由利用コンピュータ実習室					
白　金			横　浜		
月～金	1B31、1B32、1B33	8：45 ～ 21：30	月～金	Y' ins（4 号館 1 F）	9：15 ～ 19：15
	S' ins（2 号館 1 F）	9：00 ～ 21：30		510	9：15 ～ 18：00
土	1B31、1B32、1B33 （S' insは月～金のみ）	8：45 ～ 19：30	土	Y' ins（4 号館 1 F） （510は月～金のみ）	9：15 ～ 15：00
1B31を授業で使用する場合には自由利用ができません。			510を授業で使用する場合には自由利用ができません。		

※上記は授業期間中の利用時間です。授業期間外の利用時間は、別途、掲示等でお知らせいたします。

コンピュータと視聴覚機器の利用に関することは情報センターで扱っています
白金　TEL 03-5421-5471（本館地下 1 階）
横浜　TEL 045-863-2044（5 号館 2 階）
URL　https://www.meijigakuin.ac.jp/joho/

課外活動施設の利用

白金校舎、横浜校舎にはそれぞれ体育施設と文化施設があります。また、学外の体育施設として鵜の木グラウンド、戸塚グラウンドがあります。これらの施設を使用するには予約手続きが必要です。なお、公認団体は優先的に予約できます。

■白金校舎

体育施設	アリーナ、第 2 アリーナ、第 3 アリーナ、トレーニングルーム 白金グラウンド（多目的グラウンド、テニスコート）、鵜の木グラウンド（多目的グラウンド） ＊鵜の木グラウンドは白金校舎内にはありませんが、予約は白金校舎の学生課で受け付けています。 ＊トレーニングルームは予約不要です。
文化施設	アートホール、Lスタジオ、Mスタジオ、Sスタジオ、AVスタジオ、和室・調理室

■横浜校舎

体育施設	体育館（第 1 フロア、第 2 フロア、第 3 フロア、トレーニングフロア）、和弓場、洋弓場、射撃場、テニスコート、ゴルフ練習場、自動車整備庫、ヘボンフィールド（多目的グラウンド）、戸塚グラウンド（野球場、多目的グラウンド、テニスコート、トレーニングルーム、ミーティングルーム） ＊戸塚グラウンドは横浜校舎内にはありませんが、予約は横浜校舎の学生課で受け付けています。 ＊体育館のトレーニングフロアは予約不要です。
文化施設	音楽室（スタジオ）、多目的ホール、放送室、和室、調理室

■使用予約手続き

学生課窓口で施設台帳を確認し、予約が入っていなければ、その場で予約できます。

予約したい場合は、申込用紙に必要事項を記入し、許可書を受け取ってください。施設使用時は許可書を携帯してください。使用日によって予約できる期間が異なりますので学生課窓口で受付予定表を確認してください。

公認団体の優先予約の方法は学生部までお問い合わせください。

課外活動での教室利用

課外活動で教室を使用するには予約手続きが必要です。使用できる時間は以下のとおりです。校舎によって使用できる時間帯や手続きの方法が異なりますので、詳細は学生部までお問い合わせください。

白金校舎	横浜校舎
月曜日～土曜日の授業時間帯、昼休み、放課後、日曜日・祝日	月曜日～土曜日の昼休み、放課後、水曜日の第 4 時限・第 5 時限、日曜日・祝日

課外活動施設の利用および課外活動での教室利用に関することは学生課で扱っています

白金　TEL 03-5421-5155（本館 1 階）

横浜　TEL 045-863-2030（1 号館 1 階）

厚生施設

■黎明館

戸塚グラウンド内には、運動部やゼミで合宿可能な施設として黎明館があります。

利用料金	宿泊料1,500円　朝食450円　昼食550円　夕食750円
申 込 先	横浜校舎横浜学生課（045-863-2030）
所 在 地	〒245-0066 横浜市戸塚区俣野町818-1 TEL 045-851-0220
交　　通	(1)JR東海道線・横須賀線「戸塚」駅西口バスセンターまたは「大船」駅西口から神奈中バス「ドリームハイツ」行（所要時間約30分）に乗り「横浜薬大南門」で下車。徒歩約10分。 (2)小田急江ノ島線「湘南台」駅東口より神奈中バス「ドリームハイツ」行（所要時間約10分）に乗り「観音堂前」で下車。徒歩約 5 分。

黎明館に関することは横浜学生課で扱っています
横浜　TEL 045-863-2030（1 号館 1 階）
URL　https://www.meijigakuin.ac.jp/gakusei/facilities.html

■ラフォーレ倶楽部

ゼミの合宿施設として、ラフォーレ倶楽部を利用できます。

所在地	修善寺、那須、山中湖、蔵王、琵琶湖、強羅、伊東、軽井沢、南紀白浜、白馬八方
利用料金 施設詳細	宿泊料金、施設詳細については、以下のWebサイトかラフォーレ倶楽部パンフレットをご覧ください。 ラフォーレ倶楽部Webサイト　http://www.laforet.co.jp/contract/general/index.html ※演習合宿プランについては、ラフォーレ各ホテルに確認してください。
予約受付期間	4 ヵ月前応答月の 1 日から利用日 7 日前まで
予約方法	＜予約方法＞ ①宿泊希望のラフォーレ各ホテルに電話し、空き状況を確認し、「仮押え」してください。 「会員名：明治学院大学」「会員番号：30242」のゼミ合宿「仮押え」希望である旨、希望日、人数を伝え、予約可能であれば、学部、引率教員名、代表学生名、代表学生の連絡が可能な電話番号を申し出てください。 ②①の電話の後 2 日以内に、Port Hepburnから取り出したa)「予約申込書」・b)「補助金申請書兼承認書」に記入し、メールに添付して「仮押え」したホテルに送信してください。送信後、内容に不備が無ければ、「利用料金の記載」と「ホテル承認印」が捺印されたスキャンデータが、メールで返送されてきます。（この段階で初めて、ホテル側での「仮押え」が「本予約」に変更されます。） ③「ホテル承認印」が押されたスキャンデータa)「予約申込書」とb)「補助金申請書兼承認書」2 書類を、MGS総合カウンター（白金校舎、横浜校舎いずれか）に提出し、大学補助金申請OKの承認印を受けてください。 ④a)宿泊施設から承認印をもらった予約申込書とb)MGS総合カウンターで補助金助成承認印をもらった申請書兼承認書 必ず両方をチェックイン時に、宿泊施設窓口に提出してください。支払時に、補助金額が引かれた金額を請求されますので、お支払いください。補助金申請書兼承認書を提出できない場合は、補助の適用はなく、全額お支払いいただくことになりますのでご留意ください。 ＊予約申込書・補助金申請書兼承認書、各ホテルのメールアドレス等は、Port Hepburnをご覧ください。
その他	＊学生は、教員同行のゼミ以外では利用できません。 ＊補助額は 1 人5,000円です。（1 ゼミ 2 泊 3 日を限度に年間 2 回まで補助）

ラフォーレ倶楽部に関することは 白金 横浜 ともにMGS総合カウンターで扱っています
白金　TEL 03-5421-5261（本館 1 階）
横浜　TEL 045-863-2009（A館 2 階）

研究所・学術研究団体

■キリスト教研究所

建学の精神、キリスト教および広くキリスト教文化の学問研究を行う研究機関で、キリスト教主義大学である本学ならびにわが国のキリスト教学およびキリスト教主義教育の発展に寄与することを目的としています。全学部に開かれた研究所であり、所員は全学部にまたがっています。

白金 TEL 03-5421-5210（本館 9 階）
URL http://www.meijigakuin.ac.jp/~kiriken/

■言語文化研究所

文学部付属研究所として世界の言語および文化、言語と文化の関係を様々な角度から研究しています。学内外者対象の読書会、著名研究者による講演会、音楽・演劇公演や上映会を行い、紀要『言語文化』（年刊）を刊行しています。

白金 TEL 03-5421-5213（本館 6 階）
URL http://www.meijigakuin.ac.jp/~gengo/

■産業経済研究所

当研究所は、経済学部の付属研究所です。主な活動は、プロジェクト・チームによる共同研究、学外者をも含めた研究会の開催、研究所年報の発行などです。教員および学生の研究・教育・勉学を支援するために、パソコンの導入・整備を積極的に進めており、日経NEEDSデータ（マクロ経済データ、地域経済データ、企業財務データ）、Eviews・SPSSなどの利用が可能です。

白金 TEL 03-5421-5206（本館 8 階）
URL http://econ.meijigakuin.ac.jp/

■社会学部付属研究所

学部教員や研究所スタッフが研究プロジェクトを進めている調査・研究部門、学外向け講座企画や活動相談などを通して、地域のボランタリーな活動支援を担う相談・研究部門のほか、研究発表会などのイベントを通じて学生が卒業生や教員と交流を図る学内学会部門が設置されています。

白金 TEL 03-5421-5204/5205（本館地下 1 階）
URL http://soc.meijigakuin.ac.jp/fuzoku/

■法律科学研究所

法学部の付属研究所として、法学および政治学に関する調査研究、資料収集等を行っています。定例研究会、外国人招聘スタッフセミナー、研究成果の発表会、学内外の専門家との共同研究プロジェクト等により、広い視野に立った研究を行っています。あわせて、教員および学生の研究・教育・学内諸活動の補助とサポートを行っています。

白金 TEL 03-5421-5209（本館 8 階）
URL http://mgulaw.jp/about/labo/

■教養教育センター付属研究所

当研究所は、本学における教養教育の進展・向上、および研究所所員（専任教員）相互の研究交流を目的として設立され、多種多様な科目を担当する教員によって構成されています。諸領域教育研究部門と外国語教育研究部門に分かれ、各教員の研究分野の広さを活かして教育・研究活動を行っています。

横浜 TEL 045-863-2067（1号館3階）
URL http://mgu-cfla.cc-town.net/

■国際学部付属研究所

当研究所は、国際学部の中で、所員の共同研究・個人研究を支え、国際学部の研究共同体としての活動を促進する役割を担っています。またキャンパスという枠を超えて地域社会に学びのコミュニティをつくっていくことも視野に入れ、2017年度は、公開セミナー「憲法が変わる（かもしれない）社会」を開催しました。

横浜 TEL 045-863-2267（8号館2階）
URL http://www.meijigakuin.ac.jp/~iism/

■心理学部付属研究所

調査・研究部門では、心理学・教育発達学に関する諸領域の調査・研究を行っています。相談・研究部門（心理臨床センター）は、大学の実習機関としてだけではなく、地域の相談機関としてその役割を担っています。また、研究所では例年、専門分野に関する公開セミナーを開催しています。

白金 TEL 03-5421-5445（15号館1階）
URL http://psy.meijigakuin.ac.jp/lab/
http://psy.meijigakuin.ac.jp/clinic/ （心理臨床センター）

■国際平和研究所 PRIME

INTERNATIONAL PEACE RESEARCH INSTITUTE, MEIJI GAKUIN UNIVERSITY

PRIMEは、1986年に創設された国際平和を研究する日本では数少ない大学研究所です。2001年の9.11、2011年の3.11と21世紀になっても世界各地で安心して平和に暮らす条件は満たされていません。PRIMEはより暴力の少ない、万人が安心して誇りをもって生きることができる世界を目指すための研究所です。世界の平和研究者が発表する国際シンポジウム、毎週昼休みの教員と学生の語り合いカフェ、公開研究会などを開催しています。所員がどんな平和研究をしているか、どんなイベントがあるかなどはホームページをご覧ください。平和・人権・貧困などに関心のある学生の訪問を歓迎します。

白金 TEL 03-5421-5652（本館9階）
横浜 TEL 045-863-2203（8号館3階）
URL http://www.meijigakuin.ac.jp/~prime/

■フランス文学会

本学におけるフランス文学・語学の研究およびその発表、さらに会員間の親睦を目的として、1967年12月に発足した組織です。文学部フランス文学科専任教員、フランス文学科の全学生、さらには大学院生からなり、講演会、ワイン講習会、機関誌発行、映画上映会など、さまざまな活動を行っています。

白金 TEL 03-5421-5221（ヘボン館7階）
URL http://www.meijigakuin.ac.jp/french/academy/

■社会学・社会福祉学会

社会学部の学生、院生、卒業生、教員の四者の研究・交流を目的に発足した組織で、通称「社会学部学内学会」という名で親しまれています。講演会、研究発表会を企画・実施するほか、学生部会の自主企画なども盛んです。四者合同で学会誌「Socially」を編集・発行しています。

社会学・社会福祉学会事務局は社会学部付属研究所内にあります
白金 TEL 03-5421-2957（本館地下 1 階）
URL http://soc.meijigakuin.ac.jp/gakunai_gakkai/

■白金心理学会

心理学部の学生、院生、教職員、卒業生による情報交換、研究交流を目的に2008年に発足しました。卒業生の生涯学習支援と学部教育への還元も大きな役割です。総会、講演会、シンポジウムのほか、学生部会の企画によるキャリア支援イベントなどを実施し、会報「さいころ」を発行しています。

白金 TEL 03-5421-5814（11号館 3 階）
URL https://psy.meijigakuin.ac.jp/shiropsy/

■主催行事一覧

詳細は各研究所のWebサイトを参照してください。

研究所・学術研究団体名	学生が参加できる行事
キリスト教研究所	講演会、明治学院共通科目の履修、国際シンポジウム、アジア神学セミナー
言語文化研究所	読書会、講演会
産業経済研究所	講演会、研究発表会、学部主催による行事など
社会学部付属研究所	講演会、市民講座、研修会
法律科学研究所	政治講演会、学術講演会、法律討論会など
教養教育センター付属研究所	講演会、公開講座、研究報告会
国際学部付属研究所	フォーラム、公開セミナーなど
心理学部付属研究所	公開セミナー、卒後研修会など
国際平和研究所	国際シンポジウム、研究会、明治学院共通科目「現代平和研究」の履修、Café du PRIMEなど
フランス文学会	講演会、映画上映会、ワイン講習会、その他のイベント
社会学・社会福祉学会	講演会、研究発表会、ゼミサロン、映画上映会など
白金心理学会	講演会、シンポジウム、キャリア支援イベントなど